



内藤みか
twitter小説自選集
2011ベスト10（無料版）



内藤みか

内藤みか

ツイッター小説自薦集2011

ツイッター小説（ #twnovel ）

2009年7月より、ツイッター上で始まった、
140字で小説を書く試み。ついのべとも言う。
現在までに数千人が、7万作以上を投稿。
最多の人で1200作品を作成。

『140字の物語』（ディスカヴァー21）

『3.11 心に残る140字の小説集』

（学研パブリッシング）など書籍化も。

内藤みか

twitter上で @micanaitoh のアカウントで、

ときどきツイッター小説を投稿。

これは2011版の私のマイベスト10+wnovelです。

※ ベスト30作品に未発表作品3作品を加えた、
自選集もあります。

<http://p.booklog.jp/book/41333>

あなたと並んで歩く。

あなたは何も言わない。私も何も語らない。

あなたとベンチに座る。

あなたは何も喋らない。私も何も聞かない。

あなたとお茶をする。

あなたは私を黙って見つめる。私も見つめ返す。

わたしたち、いつのまにか言葉を使わなくても

幸せを感じられるようになっていた。

勝ち気な女がいました。

豪華ディナーやプレゼントに微笑みながら、
男が自分に何をしてくれたかで
愛を測っていました。

しかしある男に出会い、その男のために
手料理を作りたくなる自分に気づきました。
彼のために自分が何をできるか考えながら、
女はこれが愛なのだと知りました。

「今年もありがとう」「こちらこそありがとう」

「いろいろお世話になりました」

「いえいえこちらこそ助かりました」

「来年もよろしく」

「来年は今年以上に 絡もうね」

私たちは何度も年の瀬の挨拶メールを
交わし続ける。「会いたい」その一言を
投げる勇気がないままに今年が終わる。

目と目が合ったり。ときめいたり。近づいたり。
話しかけたり。メールしたり。電話したり。
会ったり。一緒に歩いたり。笑い合ったり。
朝まで一緒にいたり。嫉妬したり。
ケンカしたり。怒ったり。泣いたり。
それなのに
電話の声を聞いたとたん許したり。
恋をするって、いそがしい。

気持ちを伝えるのに迷って迷って
結局メールにした。

本当は直接顔を見て伝えたいけど
恥ずかしいからメールにした。

いろんな言い訳めいた言葉をつけるかどうし
ようか何時間も悩んで結局たった1行だけ。

「大好きです」。

彼からすぐに返事が来た。「わかってます」。

あなたの「バカヤロウ」は「愛してる」。

あなたの「ついて来い」は「そばにいて」。

ありがとうって言ってくれる人に
プレゼントしたい。

ごちそうさまって言ってくれる人に
ごちそうしたい。

ごめんねと言ってくれる人とケンカしたい。

だいすきだよと言ってくれる人と恋愛したい。

そしてさよならとちゃんと言える人と、

お別れしたい。

人魚姫は聞かれました。

「夢を叶えたら、もう2度と
恋はできなくなるけれど、いいのかい」

人魚姫は答えました

「どうしても夢を叶えたいから、かまいません」

人魚姫は作家になれました。

けれど人魚姫がデートしようとする
と、いつも急ぎの原稿がやってくるのでした。

メールくる→電話したくなる→

会いたくなる→帰りにたくなる

←帰らなくちゃダメだよと優しくさとされる

←次に会う約束をして淡々帰る

←家に着いたよと電話をする

←今日は楽しかったありがとうおやすみなさい

とメールする→

気づいてないだろうけど、あなたの目の前の
女の方は、昨日美容院に行ってきたばかり。
たくさん試着した中から
一番似合う服を選んでやって来た。
彼女は、今、仕事の話をしているけれど、
わかっていないだろうけれど、
今日あなたに会えることを、
何日も前から楽しみにしていたのです。

内藤みか

著書80冊以上の作家です。

恋愛小説、ケータイ小説、エッセイなど…

twitter <http://twitter.com/micanaitoh>

facebook <http://www.facebook.com/micanaitohfan>

google+

<https://plus.google.com/112326591875042738392>

これらの作品の

転載やコピーをすることはできません。

2011.12 @micanaitoh